

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	おおすみ児童発達支援センター		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 22日		～ 2026年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 34
○従業者評価実施期間	2026年 1月 19日		～ 2026年 1月 22日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもの発達状況に関する共通理解ができていること	<ul style="list-style-type: none"> 保護者への詳細なフィードバックを実施している。 毎日の振り返りにより職員間で情報共有を行っている。 支援必要度の評価を行い、状況に応じた対応を図っている。 	<p>今後は保護者面談を実施し、より丁寧な説明と情報共有の充実を図る。</p>
2	支援活動時の環境設定	<ul style="list-style-type: none"> 3～4名の小集団での活動を実施している。 グループのメンバーや活動内容を視覚的に提示し、見通しを持てる環境づくりを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 職員全体での特性把握をより強化する。 活動内での細かな支援方法について共通理解を図る。 5～6名の集団活動についても検討を進める。
3	こどもの特性等に応じた専門性のある支援の提供	<ul style="list-style-type: none"> 専門士が作成する専門的支援計画に基づいた支援を実施している。 必要に応じて言語聴覚士による個別支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 専門職との連携をさらに強化する。 研修参加を通じて職員の専門性向上を図る。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者交流の場がないこと	保護者会を開催していない。	R8年度に保護者会の開催を予定している。
2	放課後児童クラブや児童館との交流がないこと	学童との交流機会を設けていない。	R8年度に寿学童育成クラブとの合同活動を検討する。
3	事業所の設備面の課題	<ul style="list-style-type: none"> ドアおよびドアノブの破損 コンセントカバーの破損 部屋の使い勝手の課題 支援に必要な環境整備の不足 	<ul style="list-style-type: none"> ドア、ドアノブ、コンセントカバーについては令和8年度に修理予定。 部屋の増設について具体的な検討を進める。 支援用具の買い足しを行い、支援環境の改善について継続的に検討する。